

学生生活

輝く！ 岐大生

第59回 東海地区国立大学体育大会で初の栄冠。

硬式野球部

「私たち野球部は、とても強い信頼関係で結ばれています。」

私たち硬式野球部は、それまで『負けることはあたりまえ』の弱小チームでした。しかし、卒業された先輩方の野球に対する熱意が、少しずつチームを変えていきます。指導者のいなかった私たちですが、数年前に監督を迎え、『負けることがあたりまえ』のチームが勝つという経験を、勝ちに対する執念が生まれました。

そんな中、今年から新たに福井監督をお迎えし、福井監督とともに挑んだ初めての東海地区国立大学体育大会。「相手は国公立大学なんだから、やるからには優勝を!」と挑みました。その強い想いがあったからこそ、数年連続で優勝していた静岡大学を3対1で破り、今回優勝を勝ち取ることができたのだと思います。

私たちは日ごろから、野球ができることに対して感謝の姿勢を忘れないことを大切にしています。家族や応援してくださる方々、野球ができる環境、そして仲間、すべてに感謝し、それをさらに力にして全員で勝つ。また、ミスはしょうがない。だけど、ミスしたことを悔やみ、落ち込むのではなく、そのミスをカバーするプレーをしようという意識で練習しています。だから練習では、みんな互いに厳しいとも言います。しかし、本番では誰もマイナスなことは言いません。常にプラスの声が飛び交います。だからこそ私たち野球部は、先輩・後輩・監督・マネージャーの関係なく、とても強い信頼関係で結ばれているのです。

今後の目標は私大の強豪ひしめく岐阜リーグで『勝ち点』を取ることです。私大に比べると練習環境も悪く、文武両道なので練習量も少ないかもしれません。しかし、少ない時間を有効に使うための集中力、そして、どこにも負けな強い絆があります。この岐大野球部らしさを強みに目標を達成したいと思います。

私たちはまだまだ進化途中のチームです。この『勝ち点』という目標も通過点でしかありません。先輩方の野球に対する想いを受け継ぎ、今後もみんなで日々邁進します。

今回優勝し、このように取り上げていただいたこと、また、この記事を読んでいただいた方みなさんに感謝しています。今後も全員でがんばっていきますので、応援よろしくお願いたします。

